特別公開シンポジウム 滋賀県の食と観光

2025.8.9

立命館大学びわこくさつキャンパス 【コラーニングハウスⅡ2階教室】 & Zoom ウェビナー



○参加費無料 ○ 要事前申し込み https://zoom.us/ i/95247855735



友好協定を結ぶ中国湖南省と同じく「魚米之郷」といわれる滋賀県。 琵琶湖の恵みと稲作が結びつき、「米と魚」の個性的な食文化を形成してきた滋賀県の食の どのように食を観光へと活用してきたかを学術・政策・実践の「三方」から考察します。

プログラム

9:00 挨拶1 三日月大造(滋賀県知事)

挨拶2 南直人(立命館大学食マネジメント学部 教授)

趣旨説明 朝倉敏夫 (滋賀県平和祈念館 館長)

「琵琶湖のめぐみ・土地のめぐみとおみやげ文化」

鎌谷かおる(立命館大学食マネジメント学部 教授)・上田朋佳(鎌谷研究室 研究補助)・三浦加帆(立命館大学食マネジメント研究科 院生)

「滋賀の食事文化の特徴と継承の課題」

堀越昌子(滋賀の食事文化研究会 元代表,滋賀大学教育学部 名誉教授)

「『琵琶湖システム』~人と自然との関わり~」

青田朋恵(滋賀県立陶芸の森副館長、琵琶湖システム広報大使)

10:10 休憩兼プレゼン

「老舗菓子屋「たねや」と観光施設としての店舗展開ーラコリーナ近江八幡とLAGO大津の紹介」 長谷川 朝香 (株式会社たねや・株式会社クラブハリエ、立命館大学食マネジメント学部 卒業生)

10:25 「環境と食をつなぐ滋賀県の取り組み~県産農産物のブランド戦略と発信~」

今城直子 (滋賀県農政水産部 みらいの農業推進課 食のブランド推進室 室長補佐)

「『シガリズム』~滋賀・びわ湖ニューツーリズム~」

千秋雅裕(滋賀県商工観光労働部 観光振興局 シガリズム・デスティネーションキャンペーン推進室 室長)

「湖魚食の未来を考える―湖魚食振興プロジェクトから見えてきた課題を中心に」

阿良田麻里子 (立命館大学食マネジメント学部 教授、食総合研究センター センター長)

11:30 終了